

地方創生推進交付金に係る実施事業概要

○事業分野：観光振興（DMO）等の観光分野

○事業名称：DMOによる広域連携

○交付金事業の概要

東日本大震災以降、様々な全国規模のイベントの提案や協賛をいただいている中で、観光業者や交通事業者に加えて、宿泊施設や飲食業等のサービス事業者との連携を自立的に主導できるDMO組織を設立（（一社）石巻圏観光推進機構）、それらの全国的なイベントを単発で終了させることなく、戦略的に実施していくこととしている。

ツール・ド・東北や防災教育・修学旅行受入推進事業については、市町を越えたコース設定を行うなど、自治体との連携を深化させ、連携自治体それぞれの魅力を最大限に組み込み、石巻圏域を一つの観光パッケージとして通年で楽しめる企画を実施、宿泊施設が少ない本圏域で民泊を推進するとともに、地元の方々を巻き込んだ地域一体型の観光地経営を目指すもの。

①具体的事業	「牡鹿半島チャレンジライド2019」
令和元年度事業費	1,447,200 円（走行距離按分による事業費負担）実績額ベース
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車を活用した交流人口の拡大による地域振興を目指す取り組みとして、通年型サイクルツーリズムの推進と位置付け、ツール・ド・東北本大会の前日にコバルトラインを一部通行止めにしたヒルクライム、牡鹿半島を周遊するファンライドを実施。</li> <li>・主な委託経費は、企画・プロモーション・看板設置・エイドステーションの設営、運営（昼食、仮設トイレ）や走行管理ライダー、スタッフマネージメントを含めた大会運営費用となります。</li> </ul>
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者は82名で県内からの参加者が半数であったが、翌日のツール・ド・東北本大会と合わせた遠方からの参加者も散見された。また、スタート、ゴール、表彰式が、まちなか交流館前で行われ、本町がサイクリストに優しい街との印象を与えることが出来た。アンケートの結果から、参加者の満足度も高く、9割が次回も参加したいと回答している。本大会を通じ、再来訪のきっかけとなり、様々な人を巻き込みながら交流人口拡大へと繋がっている。また、大会だけではなく、通年のサイクルコースとして、ライダーの姿も多く見受けられるようになってきた。</li> </ul>
改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の満足度が高い大会であるが、参加者数が少なく、参加者を増やすよう事前のPRを早めに開始し効果的な情報発信をする必要がある。</li> <li>・石巻圏のサイクルツーリズム全体のスケジュールを2市1町、関係団体と協議し早期に活動を開始する。</li> </ul>

②具体的事業	一般社団法人石巻圏観光推進機構負担金
令和元年度事業費	1,500,000 円（人口按分率による事業費負担）予算額ベース
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 市町がDMO法人（平成 29 年 4 月法人設立）の運営に係る負担金を支出し、広域観光連携を推進した。具体的には、インバウンド事業として大型客船入港時の対応。欧米豪を対象とした旅行商品の開発。公式ホームページ「海街さんぽ」において石巻圏の魅力の発信、体験型観光メニューの販売、「旅のコンシェルジュ」にてオリジナル観光コースの作成・予約・販売。また、サイクルツーリズム事業の推進を図った。</li> </ul>
評 価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ データ収集・分析事業では、大学の協力のもと産学連携での調査実施。</li> <li>・ サイクルツーリズム事業では、牡鹿半島コバルトラインを活用したサイクルイベントを実施や、サイクルステーションの設置を行った。</li> <li>・ インバウンド事業では、外国客船寄港時にシャトルバスの運行や、おもてなしツアーを実施。欧米豪向け旅行エージェントに対するモニターツアーの実施。</li> <li>・ 女川町観光協会と連携した教育旅行誘致の活動を首都圏で実施。</li> <li>・ 数値目標として設定している平成 30 年観光客入込数（石巻市、東松島市、女川町の観光客入込数合算）の達成状況では、指標値 391 万人に対し、約 460 万人の入込数となった。</li> </ul>
改 善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体設立の 3 年度目となるが、事業収入確保などの課題解決のため、石巻圏の稼げるコンテンツを組み合わせた広域圏周遊コースの旅行商品を造成・販売するなど、入込数の増加に向けた取り組みを進めていく。</li> </ul> <p>また、交付金の交付終了後の機構の自走に向けた収益事業の安定収入化と地域還元の仕組みづくりにしっかりと注力していく。</p>

# DMOによる広域観光連携

参考1

## 事業の概要

### ○観光データ収集・分析事業

- ・東北学院大学、石巻専修大学と連携し調査・分析  
→観光庁へ報告する必須KPI（観光消費額、満足度、リピート率）把握のアンケート調査を実施し、地域で共有し今後の観光地域づくりに活用

### ○インバウンド事業

- ・大型客船寄港時対応（女川町へシャトルバス運行や女川ツアーの実施、レンタサイクルで巡るガイド付きツアー実施、書道体験、動態調査実施）
- ・欧米豪を対象とした商品開発、旅行会社を招いたモニターツアーの実施（東北運輸局と共同事業）
- ・公式HP・SNSを活用した情報発信
- ・インバウンド対応実践研修（女川町、東松島市）、スキルアップセミナー（石巻市）の開催

### ○地域観光コンテンツ開発・コーディネート事業

- ・地域コンテンツを活用し、13商品の造成・販売、観光コンシェルジュ業務開始
- ・イベントにおけるモニターツアーを含むツアーの実施・ツアーの検討  
→石巻線全線開通80周年記念「リゾートみのりで行く！美味しいおながわ」、70名完売するも台風の為、催行中止  
→Reborn-Art2019公式アート鑑賞バスツアー実施 1,592名  
→川開き祭りに合わせたツアー 15名
- ・民泊受入事業  
→ミシガン大学受入 3軒 13名  
→ツール・ド・東北でのイベント民泊の受入を実施。民泊ホスト申込数（23世帯）イベント民泊受入実績延べ107人（20世帯）
- ・Googleパートナーシッププログラムへの参加（網地島、網地島ライン航路をストリートビューにて撮影）
- ・石巻市地域のカプロジェクト協力による「石巻せり鍋」のキャンペーン実施

### ○教育旅行誘致事業

- ・宮城県、東北観光推進機構などと連携した誘致活動（東京、大阪、仙台市内）
- ・教育旅行、企業研修の受入 11団体400名
- ・企業向けプログラムの造成

### ○サイクルツーリズム推進

- ・サイクリストのための環境整備事業  
→サイクルステーションを圏域内11ヶ所に新規設置（合計37ヶ所）
- ・レンタサイクル事業（女川町観光協会、奥松島公社レンタサイクル事業と連携）  
→貸出ターミナル11ヶ所で運営 →電動アシスト付き自転車5台追加 →時間貸し制度を導入 986台（2019年12月）
- ・牡鹿半島に特化したデジタルスタンプラリーの実施
- ・サイクルイベント  
→牡鹿半島チャレンジライド2019-ヒルクライム&ファンライドの開催 82名参加  
→ライドハンターズin石巻、東松島の開催 117名  
→松島基地ランウェイライド-ドルフィンライダーになれ-の開催 153名参加
- ・Facebook「海街ライド」を開設し、サイクリスト向け情報の発信

### ○情報発信事業

- ・公式HP「海街さんぽ」、SNSでの地域観光情報、商品情報発信  
（HPのPV数434,457 月平均PV数43,446 2019.4-2020.1まで。フォロー数 Facebook 972、Twitter662）
- ・二市一町のPRパンフレット・ご当地じゃらんを、仙台空港をはじめ県内の宿泊、観光施設、案内所を中心に設置
- ・団体旅行宿泊助成金の実施 2社 8件 402名受入
- ・DMOノベルティの作成・活用（かき飴、ウエットティッシュ、クリアファイル、ポリ袋）

### ○その他事業

- ・石巻圏インスタフォトコンテスト開催 応募数 1,307枚
- ・石巻市田代島マンガアイルランド予約受付業務

## 参考となる図面及び事業のイメージ図等

### インバウンド対応 シャトルバスチラシ



### ツアー募集



### ノベルティ



### サイクルイベント



### インスタフォト コンテスト

### 団体旅行宿泊助成金 紹介チラシ

## 令和元年度の取組・成果

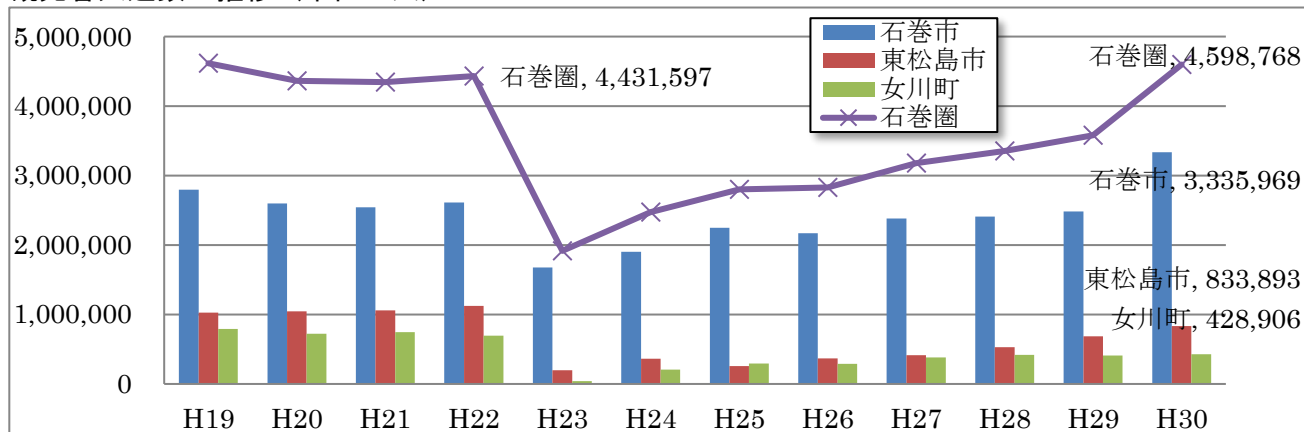
- Reborn-Art2019公式アート鑑賞バスツアー実施（8/3-9/29）6ツアー：1,592名
- 地域コンテンツを活用した観光商品13商品を造成、販売
- レンタサイクルの圏域内での連携実施（利用実績 4月-12月986台、内、女川町304台）
- サイクルイベントの実施 4イベント 参加者数：352名
- インスタフォトコンテスト開催 応募数：1,307枚

## 事業費実績

	H28	H29	H30	R元	R2
事業費実績 単位：千円	—	2,699	2,925	2,948 予算ベース	—

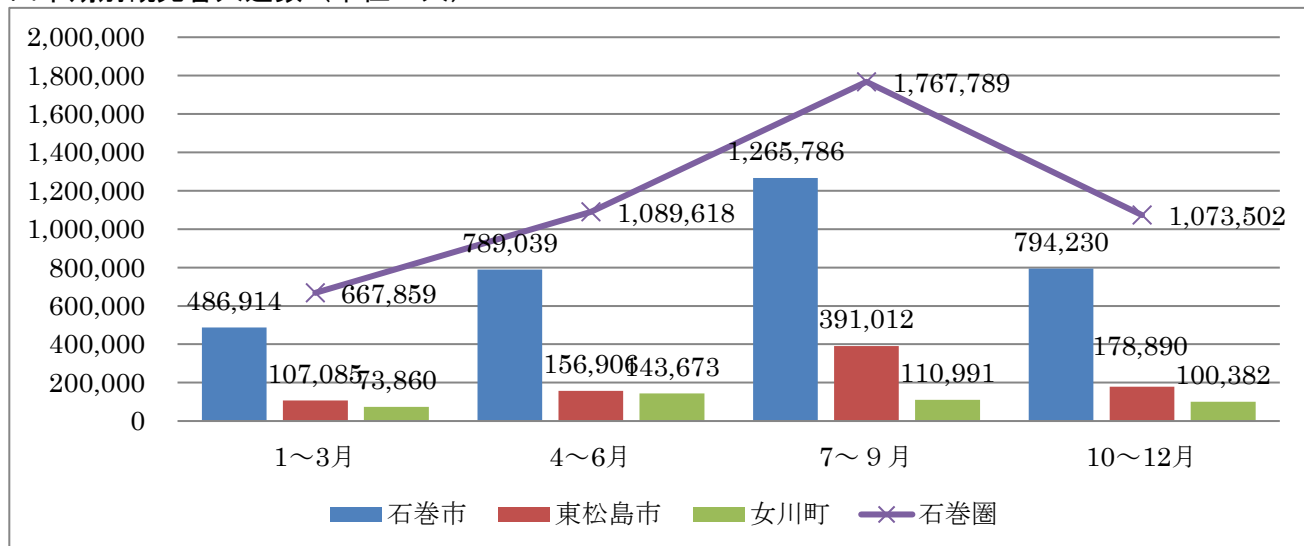
【観光客の実態等】

観光客入込数の推移（単位：人）



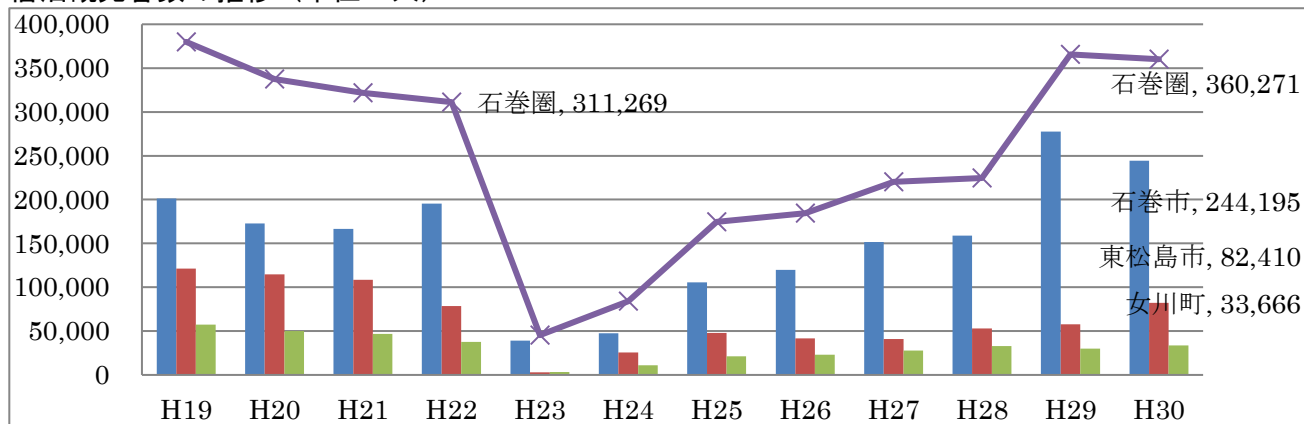
出典：各自治体調査結果

四半期別観光客入込数（単位：人）



出典：各自治体調査結果

宿泊観光客数の推移（単位：人）



出典：各自治体調査結果